



子育て支援、教育の振興と福祉を充実する取組

学校施設の長寿命化対策を推進します

予算額 32,988 千円

目的・概要

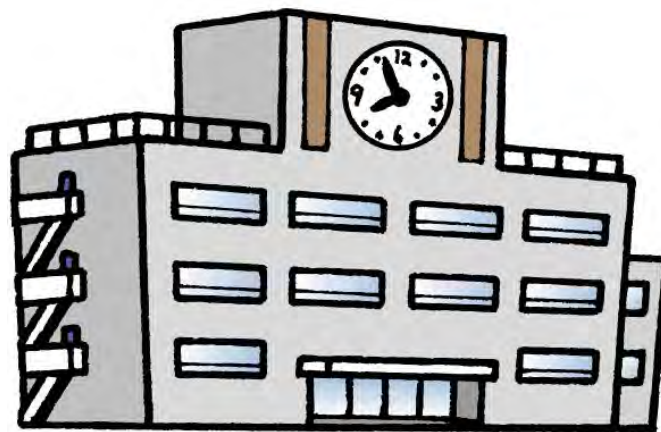
子どもたちが安心して充実した学校生活を送れるよう、学校施設の長寿命化対策を推進します。

内容

学校施設の多くは築後50年以上が経過しており、老朽化が進行していることから、計画的な対応が必要となっています。

30年度、31年度は、建物の現況を把握するために構造体（柱・梁・壁等（躯体））の耐久性調査を行います。

さらに、32年度は、その結果及びこれまでに把握している学校施設の現況等を総合的に勘案して、学校ごとの改築及び改修内容や時期、経費等に関する計画を策定し、具体的な検討を進めます。



担当所管

■ 教育委員会事務局 学校施設計画課 直通電話 03-5722-9307
学校施設計画担当 内線番号 (3518)



子育て支援、教育の振興と福祉を充実する取組

学校のICT環境を充実させます

予算額 121,974 千円

目的・概要

区立小中学校の教育用コンピューター機器の入れ替え及び電子黒板機能付き機器の整備を行います。

内容

- 1 区立小中学校には教育用コンピューターを整備していますが、5年以上運用している機器は順次更新し、新たな機器に入れ替えを行っています。平成30年度においても、更新整備を継続します。
- 2 学校におけるICT環境整備の要請が高まっています。目黒区においても電子黒板機能付き機器の整備を行うことで、区立小中学校のICT環境を充実していきます。



担当所管

■ 教育委員会事務局 学校運営課 直通電話 03-5722-9147
学校情報化推進担当 内線番号 (3522)



子育て支援、教育の振興と福祉を充実する取組

金沢市との友好都市協定の締結を記念した特別給食を実施します (小・中学校)

予算額 3,515 千円

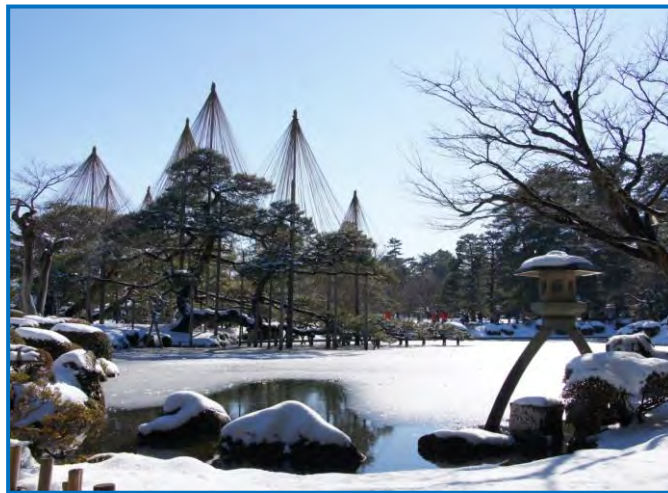
目的・概要

金沢市との友好都市協定の締結に伴い、郷土料理を通じた友好交流意識の醸成を図ることにより、金沢市の伝統文化や郷土行事についての理解を深め、食育を推進します。

内容

食育推進の一環として、日本の伝統行事にちなんだ行事食や各地の郷土料理、国際理解を深めるための世界の料理などを取り込んだ特別給食を平成21年度から実施しており、その食材費を教育委員会が負担しています。

平成29年度に金沢市との友好都市協定の締結が行われたことから、それを記念し郷土料理を通じた友好交流意識の醸成を図るため特別給食を実施します。



イメージ画像

担当所管

■ 教育委員会事務局 学校運営課 直通電話 03-5722-9306
保健給食・健康係 内線番号 (3551)



子育て支援、教育の振興と福祉を充実する取組

就学援助費の入学支度金を入学前に支給します

予算額 6,308 千円

目的・概要

就学援助費受給世帯の入学準備に係る経済的な負担を軽減するために、これまで入学後の7月に支給していた就学援助費の入学支度金を、入学前の家計負担が増大する3月に前倒しして支給します。

内容

就学援助は、低所得世帯の児童・生徒に対し小・中学校に就学するために必要な経費の一部を援助する制度です。このうち、入学の際に必要な学用品、制服等の購入を目的とするものが入学支度金です。これまで、入学後の7月に支給していた入学支度金について、平成31年4月の小・中学校入学予定者から入学前の3月に前倒しして支給します。また、このために必要な就学援助システムの改修を行います。

- 平成31年4月入学予定者に係る入学支度金（予算額 5,141 千円）
- システム改修経費（予算額 1,167 千円）



担当所管

■ 教育委員会事務局 学校運営課 学事係 直通電話 03-5722-9304
内線番号（3541）



子育て支援、教育の振興と福祉を充実する取組

区立小・中学校の英語教育を充実させます

(日帰り体験型英語学習事業の実施及び小学校英語学習指導員の配置)

予算額 5,381 千円

目的・概要

区立中学校を対象として、夏季休業中に普段の学習環境である教室を離れて、集中的にイングリッシュスピーカーとの英語によるコミュニケーションや外国の文化等に触れる機会を設け、英語を積極的に使う態度を身に付けられるよう、日帰り体験型英語学習事業を実施します。また、小学校5・6年生の英語の教科化に向けて小学校英語の授業を補助する学習指導員を配置します。

内容

1 日帰り体験型英語学習事業 (予算 1,871 千円)

東京都教育委員会が民間企業と共同して展開する体験型英語学習施設 東京版英語村「TOKYO GLOBAL GATEWAY」を活用した日帰り体験型英語学習事業を実施します。東京版英語村「TOKYO GLOBAL GATEWAY」は平成30年9月からオープンしますが、本区では当該施設のプレオープンの期間を活用して行います。

【概要】

実施時期：7月下旬（予定）の5日間（1日×5回）

対象：中学校2年生（イングリッシュキャンプ実施校の大鳥中学校を除く）
1日50人程度

実施場所：江東区青海 「TOKYO GLOBAL GATEWAY」

内容：6～8名ごとにイングリッシュスピーカーがガイド役につき、イングリッシュオンリーで様々な体験型プログラムを実施

2 学習指導員（小学校英語）の配置 (予算 3,510 千円)

小学校で平成32年度から実施される新学習指導要領では5～6年生で英語が正式教科となり、授業時間も年間35時間から70時間となります。目黒区では平成30年からの移行期間において、小学校における英語科の先行実施に取り組みます。そこで、外国語科（英語）の教員免許保持者などを区独自に小学校英語の学習指導員として各小学校の状況を踏まえて配置し、教員の授業補助を行っていきます。

担当所管

■ 教育委員会事務局 教育指導課 指導事務係 直通電話 03-5722-9312
内線番号 (3585)



子育て支援、教育の振興と福祉を充実する取組

いじめ・不登校の防止に向けた指導を充実させます

予算額 1,493 千円

目的・概要

いじめや不登校の防止、解消を図るため、よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケートを実施します。これにより一人一人の児童・生徒の様子や学級の状態を把握して、いじめ・不登校の防止に向けた指導を充実させていきます。

内容

よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケートを2つの中学校区で試行的に実施します。

このアンケートにより、一人一人の児童・生徒の様子や学級の状態を把握して、組織的に学校の指導方針を立て、適切な対応、学級経営を進めていくことにより、居心地の良い、あたたかな人間関係のある学級づくりを進めていきます。

平成30年度は、2つの中学校区で研究実践を行い、その成果を踏まえ、今後、他中学校区での実施を検討していきます。



担当所管

■ 教育委員会事務局 教育指導課 指導事務係 直通電話 03-5722-9312
内線番号 (3585)



子育て支援、教育の振興と福祉を充実する取組

eラーニングを活用した学習支援を開始します

予算額 4,140 千円

目的・概要

学業の不振による不登校の未然防止の取組として、区立中学校全校においてeラーニングを活用した学習支援事業を実施します。

内容

eラーニングを活用した学習支援事業では、中学生が放課後、学校にあるコンピューターにインストールされた教材を利用して学習します。

教材は小学校から中学校までの学習内容があり、つまずき箇所を確認しながら自分のペースで学習することができます。インターネットを利用できる環境にある場合は、家庭でも利用することができます。

平成29年度は中学校1校でモデル事業を実施してきましたが、平成30年度は区立中学校全校で実施します。これにより学力の定着を図り、学業の不振による不登校の未然防止を目指します。

担当所管

■ 教育委員会事務局 教育支援課 直通電話 03-3715-1531
めぐろ学校サポートセンター



子育て支援、教育の振興と福祉を充実する取組

中学生のスポーツ交流を実施します

(中国北京市東城区・韓国ソウル特別市中浪区との三区間交流)

予算額 8,677 千円

目的・概要

中国北京市東城区・韓国ソウル特別市中浪区との三区間交流事業として、中学生のバスケットボールによるスポーツ交流等を実施します。

内容

目黒区の友好都市である中国北京市東城区と、東城区の友好都市であり目黒区とも友好交流の覚書を取り交わしている韓国ソウル特別市中浪区との「三区間交流」については、平成29年7月に東城区において、三区の中学生によるスポーツ交流等事業（バスケットボール交流試合及び文化交流）が初めて開催されました。

三区間交流事業については、言葉や文化は異なりますが、同じアジアに住む次代を担う子どもたちの交流は、これから国際人として未来に羽ばたいていくための貴重な経験になるなど、大変意義があることから、平成30年度も引き続き実施します。開催場所や時期等については、三区で協議を進めていきます。

実施予定場所 目黒区
実施予定時期 平成30年夏



三区間交流の様子

担当所管

■ 文化・スポーツ部 文化・交流課 交流推進係 直通電話 03-5722-9291
内線番号 (2167)